

たまり場 あそび場 学びの場

おみたま
まるごと
ぶんか



2018.8.3 本田町公民館

REPORT まるごと実践チーム企画 夏休みの宿題をひとつ終わらせよう

みの〜れ・アピオスでのボランティア活動から発展した『まるごと実践チーム』は、地域の中で、世代を超えてみんなが「交流」し、「学習」し、「楽しめる」そんな“たまり場”を作っていきたいと考えているチームです。今回、本田町公民館で、夏休みの一日を小川小の子どもたちと一緒に過ごしました。習字や絵画といった夏休みの宿題の手伝い、竹を使った流しそうめんとスイカ割り、電気工作、手作り水鉄砲での遊びなど、世代を超えた楽しい交流の場となりました。予想をはるかに超える52名の小学生が集まった“たまり場”、次はどこで行われるのでしょうか？

〈まるごと実践チーム・みのんば編集局 野手 利江〉



2018.8.5 みの〜れ

暑、吹っ飛ばせ!

REPORT 8月5日はみの〜れサマーデー! 竹の水鉄砲・みの〜れ野外映画

8月5日、四季文化館みの〜れで夏休み企画「つくってあそぼう! 竹の水鉄砲!!」が行われ、身近な自然の材料である竹を使い昔ながらの水鉄砲を作りました。ノコギリを使い竹を切る作業から始まり、子どもたちは「疲れるけどがんばる!」と一所懸命小さな手を動かしていました。

出来上がった水鉄砲は、広場に出て怪獣が描かれている的当てをして遊びました。参加者は、「ノコギリやキリを使って子どもと協力しながらの作業が楽しかった」「水鉄砲は、すごく飛んだし、びしょぬれになりながら思いきり遊んだ一日でした」と笑顔で話してくれました。



夕方には四季の里芝生広場で、夏休み恒例の「みの〜れ野外映画会2018」が開催されました。今年の上映作品は、動物たちが歌唱コンテストで奮闘する姿を数々のヒット曲に乗せて描くミュージカルアニメ「SINGシング」。心地よい夜の風を感じながらアウトドアレジャー感覚で映画を観ることができ、大きなスクリーンも迫力があります。「かき氷やフランクフルト、ポップコーンなどの出店があり 食べながらゆったりと楽しむ事が出来ました」「小さい子も夢中になれる面白い映画でした」「来年も楽しみにしています」とたくさんの方が話してくれました。
〈みのんば編集局 加藤 篤子〉

ダンスフェス Producer Ruu Interview

2018.8.5 出演者オーディション



APIO S STREETDANCE FESTIVAL ONE 2018

—8月5日に行われたオーディション。参加者の印象は？
今回公演に出演するためにオーディションを受けてくれた人達は、やる気のある子どもたちばかり。ダンスが上手な子が多いけど、これからのダンス稽古は何かがあっても本気で喰らいついてきてください!そして、そんなダンスを本気でやっている気持ちをぜひ観に来てほしいと思います。

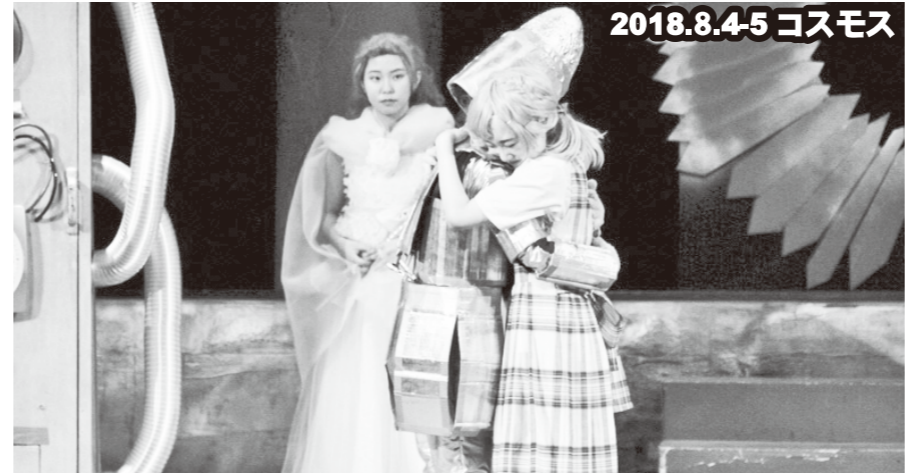
—今回の公演の見所は？
世界一を2連覇した「Fabulous Sisters」を中心に、ほかでは絶対に観られないダンス公演。子どもから大人まで楽しめる公演になります。また、ゲストの「FORCE ELEMENTS」や「プリンセス」は、数々の優勝経歴を持ち、ニューヨークのアポロシアターのオーディションに合格して踊るなど、世界で戦っているチームです。そんな世界レベルを身近で体感してほしいと思います。

アピオス ストリートダンス
フェスティバル ワン 2018

10月14日(日)

小川文化センターアピオス
◇チケット料金:
S席(指定席):2,000円
A席(自由席):1,000円
◇3歳児以上
有料
◇2歳児以下
入場不可

9月2日(日)
10:00~
チケット発売



2018.8.4-5 コスモス

REPORT 演劇CrewCosmo's 第13回公演「オズの魔法使い」

演劇CrewCosmo's第13回公演「オズの魔法使い」が8月4・5日の2回公演で行われました。会場は大勢の親子づれが、真夏の暑さに負けない熱いまなざしで舞台と一体になり、出演者と一緒に手拍子で歌っていました。ステージはほとんどがダブルキャストで演じられ、誰もがセンターでライトを浴びいきと演じて欲しいという演出が感じられました。終了後の客出しでは2日間を全員で演じきった満足の笑顔に感動の輪ができていました。ドロシー役の高校生は「どうしても演じたかった役、練習期間が短く大変だったけどみんな楽しく出来ました」とキラキラした目で話していました。もっと仲間が増えるよう団員も募集中です。〈みのんば編集局 福島 ヤコビ〉



2018.8.9 みの〜れ

REPORT 小美玉市学校アクティビティ事業 教職員向けミニコンサート

このコンサートは「学校アクティビティ事業」の参考となるよう教職員向けに開催されました。学校アクティビティ事業とは、アーティストが市内の教育施設を訪れ、児童・生徒と触れ合いながら芸術文化を体験してもらうイベントです。今回の出演者は、岩田卓也さん(尺八)と伊藤ケイスケさん(津軽三味線)。演奏曲目は定番の「津軽じょんがら節」を始め、児童に親しみを持ってもらおうと子どもたちに馴染みのある曲などを取り入れています。先生達は尺八を吹いたり、津軽三味線を弾いたりして、この事業を体感しました。12月から2月にかけて、アーティストが各教室を訪問します。楽しみに待っていてください。〈みのんば編集局 酒井 和美〉